

NEWS RELEASE



京王プラザホテル八王子 ニュースリリース

エコマーク「ホテル・旅館」の認定を取得
 廃油の再利用、プラスチックや温室効果ガス排出の削減など
 環境対策への取り組みが評価

京王プラザホテル八王子（東京：八王子市、総支配人：市村和彦）は、2025年2月21日(金)に公益財団法人日本環境協会が制定するエコマーク商品類型 No.503「ホテル・旅館 Version2.3」基準において認定を取得しました。エコマーク「ホテル・旅館 Version2.3」の認定は、ホテルや旅館における省エネ・節水・廃棄物削減などの基本的な環境対策に加えて、宿泊施設の環境活動への利用者の理解を深め、宿泊を通して環境配慮への気づきを与える環境コミュニケーションなどが評価された施設に付与されるものです。

さまざまな環境問題がクローズアップされるなか、京王プラザホテル八王子では、地球環境保全のために、廃油の再利用をはじめ、プラスチックや温室効果ガス排出の削減などに取り組んでいます。調理で使用した廃食用油をバイオディーゼル燃料やリサイクル石けんとして再利用しているほか、プラスチック製ストローから環境にやさしい生分解性バイオマスプラスチックストローに移行しました。2024年には、プラスチックごみ削減の取り組みのひとつとして、客室に設置しているミネラルウォーターをペットボトルからリターナブルびんに、さらに客室アメニティの一部をムギの廃棄部分からなる再生可能な生物資源を含有した環境にやさしい製品に切り替えました。また、1階/<ロビーラウンジ>では、食品廃棄を削減する目的で当日の在庫状況に応じて閉店1時間前をめどにお持ち帰り商品の一部を30%OFFにて販売するプログラムを実施しております。

これらの取り組みが評価され、この度エコマーク「ホテル・旅館 Version2.3」として認定されました。京王プラザホテル八王子は幅広いお客様が集い憩う広場（プラザ）として、ホテルで働くスタッフ一人ひとりがSDGsに対する意識をもち、持続可能な社会の創造に貢献してまいります。



<京王プラザホテルのSDGsに対する取り組み>

<https://www.keioplaza.co.jp/hachioji/sdgs/>

基本理念である「生き生きとしたヒューマンスペース＝広場（プラザ）の創造」のもと、幅広いお客様が集い憩う広場（プラザ）として、国や人種を越えた出会いとふれあいの場でありたいという思いとともにお客様に喜んでご利用いただくことという本業の事業活動の充実化を通じて社会に貢献することを目的にバリアフリーや環境対策への整備を進めております。業界に先駆けて行ってきたユニバーサルサービスの推進が評価され、2021年9月10日付にて観光庁が定める「観光施設における心のバリアフリー認定制度」に東京都では唯一認定されました。ホテルで働くスタッフ一人ひとりがSDGsに対する意識をもち取り組むことで「プラザ」を創造し、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

本件に関するお問合せ先

株式会社京王プラザホテル 八王子オフィス 営業企画担当 横山 寛 櫻井 綾

〒192-0083 東京都八王子市旭町14-1

Tel:042-656-6719 Fax:042-656-5094 <https://www.keioplaza.co.jp/hachioji/>